

《令和5年度 富士宮市立稲子小学校グランドデザイン》

【国の方針】

「生きる力」の育成
【静岡県の基本指針】
「有徳の人」の育成

【富士宮市の目指す子供像】

富士山を心に、夢をもって生きる子供

【校訓】

智真 仁善 勇美

【学校教育目標】

『ゆめをもって生き生きと学ぶ子』

【芝川中学校区9年間で

身に付けたい資質・能力】

・自ら学ぼうとする力

- ・コミュニケーション力
- ・挑戦し続ける力
- ・ICT活用能力

【目指す子供像】

- ・目的意識をもって、自ら学ぼうとする子供
- ・自分の思いを語るができる子供
- ・他と関わりながら学ぶことの楽しさを実感できる子供
- ・自分の目標に向かって粘り強く挑戦する子供

【学校経営目標】

『小規模校の良さを生かし、「自ら学ぶ楽しさ」を実感する子供が育つ学校づくり』

Plan

知識・技能

思考力・判断力・表現力等
学びに向かう力・人間性等

【重点目標】

自己課題解決に必要なスキルを習得する

学び合いを楽しみ、他にわかりやすく伝える

自己課題解決に向け、他と関わりながら粘り強く挑戦する

Action

○評価後の改善案について検討・実施

【短期】打合せ、職員会議、職員研修

【中期】学校評価、学校評議員会
PTA理事会

【長期】教育課程編成
SDGsへの取組

Check

【学校評価重点項目・目標数値】

- ・学校に楽しく通っている。 100%
- ・みんなで学び合う授業は楽しい。 100%
- ・めあてにむかって頑張っている。 100%
- ・学びを振り返り次に生かしている。 100%
- ・気持ちのよいあいさつをしている。 100%

【評価場面（子供）】

- ・授業における振り返り
- ・単元テスト、定着度調査

【評価場面（教職員・学校関係者）】

- ・日常的な学習評価、生活評価
- ・学校評価（年2回）
- ・学校評議員会、PTA理事会
- ・行事毎の成果と課題の分析

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

「い」つでもつかえるわざをみにつけよう

- 基礎・基本の知識・技能の習得
 - ・1人1台端末の効果的な活用
- 学習のスキルの定着
 - ・授業につながる家庭学習の習慣化
- 成長にプラスとなる生活習慣の定着
 - ・体力向上につながる環境づくり

Do

「な」かまとまなぼう つたえあおう

- 子供同士で学び合う複式学級の授業の充実
 - ・協働的な学びの場づくり、リーダー学習の充実
- わかりやすく伝える表現力の育成
 - ・他学年・他校との交流、地域・外部人材の活用
- 自分で考え、質問する資質・能力の育成
 - ・自分の思いを表出する活動の意図的な設定

「こ」れまでのまなびをふりかえろう つなげよう

- 見通しをもち、振り返り、調整し、粘り強く取り組む学びのサイクルの定着
 - ・振り返りカード、キャリア・パスポートの活用
- 良好な人間関係を育む他との関わり方の育成
 - ・縦割り活動の計画的な実施
 - ・あいさつ運動の充実
- 互いを尊重する心の育成
 - ・道徳授業内での積極的な関わり合い

「芝川を愛し、地域に貢献する児童・生徒」の育成

家庭・地域・外部機関との連携・協働・支援 [社会に開かれた教育課程]

【家庭・地域との連携】

- 保護者を含めた地域人材の活用
 - ・富士山学習を中核とした授業等への関わり
- 情報の送受信
 - ・地域・保護者との行事の合同実行委員会
 - ・学校だより等、学校HP、報道提供
- 地域行事への参加
 - ・稲子梅祭り、アユの放流、グラウンドゴルフ交流等
- 感染症予防・防災・安全教育
 - ・コロナ対応、「危機対応マニュアル」の周知
 - ・命を守る教育の推進、地域防災訓練への参加

【小中連携の推進】

- 教職員間の連携
 - ・芝川中学校区4校連絡会の実施（5部会）
 - ・9年間で身に付けたい資質・能力及び具体的な手立ての共有
 - ・研究授業の参観を通じた授業改善の推進
- 児童・生徒間の交流
 - ・芝川中学校の授業参観・体験
 - ・芝富小学校、内房小学校との合同行事の実施や授業を通じた日常的な交流活動
 - ・北部小規模校との交流活動 ※小規模校連携事業